

## 震災復興支援基金「パル未来花基金」 様式 C-2

2020.12 政策推進課

### パルシステム東京 震災復興支援基金「パル未来花基金」助成活動レポート

震災復興支援基金「パル未来花基金」の助成を受けて、復興支援活動に取り組みました。その取り組みについて、組合員の皆さんにご報告します。

グループ名	ソーマダーナ
支援対象者・エリア	被災経験者・避難者・風評被害を受ける若手農業家
企画開催地	福島市
企画名称	被災地慰問・舞踊鑑賞＆交流会
実施期間	2021年10月31日、11月1日

#### 支援活動の目的・内容・感想

(どうしてこの活動をはじめたのか、どのようなことに取り組んだのか、取り組んだ感想など)

東日本大震災の翌年から福島県南相馬市に慰問公演で足を運ぶ機会を頂いておりましたが、コロナの蔓延により断ち切られてしまいました。ちょうど10年の節目を目前に、人々の記憶から薄れ始め、仮設の閉鎖や支援の打ち切りの話を耳にし、ここが支援を志すものとしての頑張り時だと奮起いたしました。

そんな中パル未来花基金を知り、支援を申し込みました。既に福島県各地に知り合いは多くいます。

知れば知るほど深刻で解決できない問題があることを知ります。私達個人ができるることはほんの些細な事ですが、原発は全ての人に関わる重要な問題です。ほんの些細なことが大切だと思います。

私にできることは踊りを踊る事だけです。被災地で必ずしも踊りが必要とされる訳ではありません。

復興の兆しが見えるこの頃は、心の栄養補給として喜ばれておりますが、そんなことよりも、生活に必要なものが欲しいという雰囲気を感じる時期もありました。大切な事は、相手が何を欲しているか、一生懸命に耳を傾ける事だと思います。今後もできる限りの活動を続けたいと思っております。

皆さんも耳を傾ける、意識を向けるなど、ほんの些細な事が多くの人たちの心の支えになることを知り、実行してみて下さい・・・。

#### 活動の様子（写真など）

震災復興支援基金「パル未来花基金」 様式 C-2

2020.12 政策推進課

